国際交流

International　Exchange

https://www.facebook.com/hoinass

Vol.35　2023 Jan.

常陸大宮市国際交流協会
HITACHIOMIYA INTERNATIONAL ASSOCIATION

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6
（常陸大宮市役所定住推進課）
TEL：0295-52-1111　内線：123

新たな潮流の中で

常陸大宮市
国際交流協会
会長　菊池三千春

この度、令和４・５年度常陸大宮市国際交流協会会長を務めることになりました。伝統ある協会を代表する役職として光栄であり、また重責の念を強くしております。ロシアのウクライナ侵攻・中国の覇権主義増大・北朝鮮のミサイル開発、更にはコロナ感染症問題など明るい話題の少ない昨今ですが、どの国であれ国民一人一人に接してみると皆さんステキな方ばかりで、母国のイメージとの違いに驚くことが市民の皆さんも多いことと思います。

常陸大宮市内にも現在約３００名前後の海外出身の方が、結婚・仕事・職業実習などで暮らしています。この人たちと市民の皆さんの出会い、そして交流の橋渡しを目指すのが当協会の役割です。海外出身の方々の存在なしでは成立しない日本社会になりつつあります。この様な状況の中、常陸大宮市国際交流協会は今年度もコロナ対策に万全を期し、様々な催事を企画実施しております。

市民の皆様の変わらぬご理解ご協力を、引き続きよろしくお願い申し上げます。

常陸大宮市国際交流協会新役員（令和４年度～令和５年度）

【会長】菊池三千春　【副会長】冨山四郎　髙村壽夫
【理事】久下沼美枝子　廣木なほ子　黒澤　勝　堀江敏夫
【理事兼会計】綿引宜男
【監事】鈴木高一郎　菊池千穂子
【顧問】二瓶廣美

３年ぶりの対面総会

会長　菊池三千春

令和４年度の常陸大宮市国際交流協会定期総会を５月22日に開催いたしました。コロナ感染症拡大の影響で、令和２年度・３年度は郵送書面による議決方法をとらざるを得ず、例年であれば総会終了後、参加会員一同が親しく交歓したのですが、大変寂しい総会が続きました。今年度は、コロナ感染症拡大がとりあえず落ち着いたこともあり、万全の対策のもとでの開催でしたが、やはり交流会は今年度も中止し、今後の推移を見ることといたしました。来賓として市長を代理し、泉　藤男　地域創生部長の御臨席をいただき、協議事項が原案通り承認されました。また役員の顔ぶれも大幅に変わった新執行部体制となりました。新体制では、年齢層の若い会員の確保・海外出身者の催事参加増の促進、特に各交流委員による呼びかけの強化などを主な目標に掲げ、引き続きコロナ感染症対策を徹底しながら、市民と多くの海外出身の方々との交流の機会を提供し、国際色あふれ住みやすく、また異文化交流豊かな常陸大宮市を目指します。

R4 10/23　収穫祭とそば会

廣木とよ子

10月23日晴れ渡った秋空の下、恒例行事の一つである収穫祭と小泉会員宅において初めてのそば会が行われました。当日の参加者は24名(海外出身者８名)。

会員の戸田さんの畑で丹精込めて育てられたごぼう、さつまいも、里芋、かぼちゃを収穫しました。掘るのが大変なごぼうは、海外出身の方たちが大奮闘。心地良い汗を流しました。

収穫終了後、色づき始まった木々を眺めながら小泉会員宅まで歩くこと約15分。小泉ご夫妻の鮮やかな手つきのそば打ちを見学し、出来上がったそばはすぐに茹でられ、収穫した野菜たっぷりのけんちん汁でいただきました。また、真剣なまなざしで駒板を送りながらそばを切る体験をした海外出身の方の中には、自ら切ったそばを茹でてもらい格別なそばを味わう方もいました。

「美味しかった」「楽しかった」と満足し充実した１日となった収穫祭とそば会。

収穫した野菜はお土産に持ち帰りましたが、さてさてどのような料理になったのでしょうか。

今日は楽しみ

切ってみよう

よいっしょ

すごいでしょ

かぼちゃです！

参加者集合写真　みんな満足の笑顔

楽しかった収穫祭！　チェルシー（大宮第二中学校ALT）

10月23日、ハーベストに行きました。９時前に始めました。15人ぐらいは、さつまいも、かぼちゃとごぼうを取りました。野菜を収穫するのは楽しいと思います。でも、本当に難しい。特に、ごぼうを掘るのはたいへんでした。私は、いつも大きい根をこわしちゃいます。アケビを食べました。種を食べちゃったけど、甘かった。いつか料理したいです。

ハーベストの後で、昼ごはんは小泉家に行きました。小泉さんは４年前からそばを作っているそうです。そばを作るところを見せてくれました。小泉さんはかっこよかった。わたしもそばを切ってみました。昼ごはんは、作ってくれたそばをスープで食べました。おいしかった！みんなで一緒に食べたことは楽しかった。話した人たちはみんなやさしく、いろいろなことを知りました。たくさんの人と知りあえてうれしかったです。

昼ごはんの後で、野菜のところに戻りました。たくさん野菜をいただきました。でも、カボチャの料理のしかたがわかりません。教えてください。

R4 10/1～10/2 「ホームビジットのお二人を迎えて」　小泉クリスティナ

我が家に中国出身の留学生のカクさんとアメリカ出身のALTのニア・エレスさんを招きました。10時30分に待ち合わせをし、お昼頃、家に着きました。事前に日本食の蕎麦は、とても好きだと聞いていたので、私達の趣味でもあるそば打ちをしたいと思い、所属するそばの会道場に行きました。そして二人に750グラムずつ、二八そばの体験をしてもらいました。

手打ちのおそばは別格です！

道場の仲間達も、天ぷらやこんにゃくなどを作ってくれ、ふたりの打ったそばをみんなでいただきました。色んな話をしながら楽しく食べる事が出来ました。自分で打ったそばは、特に美味しかったようです。

又、手打ちそばの、出来映えなどを写真にとって、喜んでいました。そばの会の仲間達も、楽しい交流が出来て良かったと言っていました。私達はこれからも交流していきたいと思います。

常陸大宮市国際交流協会からのお知らせ　（国際交流してみませんか!!）

常陸大宮市には海外出身の方が多く在住されております。国際交流協会は、海外出身の方をサポートし国籍・言語・慣習の異なる人たちが、同じ立場で共に生きる地域社会を目指して活動しています。私たちは、海外出身の方との交流を通して、世界が広がっていくと思っております。あなたもぜひ国際交流活動を始めてみてはいかがですか。

①年会費は、一般の方２,０００円、学生１,０００円です。
②ホストファミリーを募集しております。
③国際交流フェスティバルへの協賛を募集しております。　（１口　10,000円以上）
④広報紙掲載の広告を募集しております。　（年２回掲載　　25,000円　従来の1/2は12,500円）
上記、ご入会及びホストファミリー登録希望者、協賛、広告希望など
につきましては、事務局市役所定住推進課へ（52-1111　内線123）ご連絡くださるようお願い致します。

国際援助事業　当協会では、国際援助事業として、海外へ援助物資を送っている団体へ輸送費の一部を援助する目的等で、未使用切手に加えて、書き損じハガキを集めておりますので、是非ご協力をお願い致します。

海外出身者の声から　私のふるさとネパール　シュレスタ テジュマン（ネパール出身）

ヒマラヤのふところに抱かれたネパールの東部の町「イタハリ」で、毎日雪のヒマラヤを眺めながら育ちました。雄大なヒマラヤを見て、大きな夢を描いていました。そして 2014 年、一つの夢を実現しました。それは、「結婚したら家族と一緒に新しい世界で新しい生活をしたい」という夢で、以前からあこがれていた日本に来たのです。現在妻と小学 2 年生の長男、1 歳の次男とにぎやかに暮らしています。今は、とても幸せです。私は、初めは日本に一人で来て、生活が安定してから日本に家族を呼びました。東京でアルバイトをしながら、日本語学校に通って日本語を勉強しました。これは、東京に住んでいたからできたことで、東京の生活はとても便利でした。さて常陸大宮は、東京とまったく違います。

しかし、常陸大宮には人の温かさがあります。小さい町ですが、5 年間で私たちはいろいろなことを常陸大宮で経験できました。10 月 2 日、私は、スピーチコンテストの司会をする機会を頂き、コンテストの進行をしました。去年はスピーチコンテストの発表者として常陸大宮が「こんな街だったらいいな」と意見を述べました。国際交流フェスティバルでは、ネパールの料理を 300 人分作ったり、ネパールの踊りを披露しました。茶道や草木染の体験などをして、皆さんにネパールお茶を楽しんでもらいました。市民の皆さんと日本の伝統文化の体験をできるのは私たち家族にとって、うれしいことです。これからはネパールの文化を紹介したいと思っています。

電車も、バスも不便で困ることがたくさんあります。特に子供が生まれてからは、わからない事ばかりですが、たくさんの方のサポートのお陰で助かっています。

自然に恵まれた美しい町「常陸大宮」にずっと住みたいと思います。

令和４年度　活動と計画

令和４年　５月 22 日	常陸大宮市国際交流協会定期総会
令和４年　８月　７日	夏祭り・バーベキュー・茶道体験・七夕作りで楽しもう（コロナ感染拡大のため中止）
令和４年 10 月 23 日	収穫祭とそば会
令和４年 11 月 20 日	ハイキング（三太の湯から休場展望台）
令和４年 12 月　４日	国際交流フェスティバル
令和５年　１月	広報紙１回目発行
令和５年　２月	外国料理で異文化交流
令和５年　３月	広報紙２回目発行

研修教室活動

1. 中国語教室　「楽しい中国語」
　令和４年７月～令和５年３月（第２・第４水曜日）

ボランティア支援事業

1. ばらの会日本語教室支援
　令和４年４月～令和５年３月（毎週月曜日）

ヒカリノ木
〒319-2266　茨城県常陸大宮市猿ヶ台町804-14
TEL/FAX:0295-58-6363　定休日:毎週(火)(水)と不定休有り
https://hicarinoki.com

TOUGH SHOP 茨城
茨城インシュアランスAGENT株式会社
http://ibaraki-insuranceagent.com

広告募集中！　広報紙は市内全戸配布です

編集後記

今年度は総会が開催できました。夏祭り・バーベキュー・茶道体験・七夕作りは中止になりましたが、少しずつコロナ以前の活動に戻りつつあります。これからも楽しく有意義な協会活動を進めていけたらうれしいです。　（滑川記）